

行事案内

(11月)

- 4日(日) おはなし会(れろの会)
おはなしコーナー 昼2時～
- 10日(土) 映画上映「拳銃無宿」100分(土曜シアター)
小ホール 昼2時～
- 13日(火) 乳幼児向けおはなし会(麦のこ)
おはなしコーナー 朝11時～
- 17日(土) おはなし会(ママリんご)
おはなしコーナー 昼2時～
- 24日(土) おはなし会(ごくらくとんぼ)
おはなしコーナー 昼2時～
- 25日(日) おはなし会(図書館職員)
おはなしコーナー 昼2時～

【展示案内】

- 一般展示コーナー●
「行こう!楽しもう!行楽地」 展示中～11/27(火)
「いろいろなお祭り・行事」 11/29(木)～1/29(火)
- 児童展示コーナー●
「えがく・かなでるへひらけ!アートのとびら～」
11/1(木)～12/25(火)
※11/29(木)～クリスマスの本も追加展示します

(12月)

- 1日(土) おはなし会(まほうの箱)
おはなしコーナー 昼2時～
- 2日(日) おもちゃ病院
図書館2階 朝10時～昼2時まで受け付け
- 8日(土) 映画上映「チャンプ」85分(土曜シアター)
小ホール 昼2時～
- 9日(日) おはなし会(赤ずきん)
おはなしコーナー 朝11時～
- 11日(火) 乳幼児向けおはなし会(麦のこ)
おはなしコーナー 朝11時～
- 16日(日) 冬のわくわく♪としよかん教室(図書館職員)
対象:小学生20名 朝10時半～ ※事前申込が必要
- 16日(日) ブラックパネルシアター(なのほな教室)
小ホール 昼2時～
- 22日(土) おはなし会(やまびこ会)
おはなしコーナー 昼2時～
- 23日(日) おはなし会(図書館職員)
おはなしコーナー 昼2時～

【11月】

【12月】

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

日	月	火	水	木	金	土
						①
②	3	4	5	6	7	⑧
⑨	10	⑪	12	13	14	15
⑬	17	18	19	20	21	⑫
⑮	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

■ はお休み、太字 は17時閉館
○ は行事がある日です

そっとおとどけは、
司書によるミニ新聞です。
もっと本を好きになって
もらえたら...という
想いから生まれました。

直方市立図書館

開館時間: 火～土 10:00～19:00

日・祝日 10:00～17:00

電話: 0949-25-2240 FAX: 0949-23-3902

ホームページ: <http://www.yumenity.jp/library/library.html>

まっくらヒヨコ

ビートルズの農園で生まれた100羽のヒヨコ。99羽は黄色いのに、1羽だけまっくら。自分だけまっくらなことを不思議に思ったまっくらヒヨコは、本当のパパとママを探すことに。しかし、全然見つからず、に諦めかけたとき、夕陽がしずもろとしていたむこうに2つの影が...! 衝撃の結末をお見逃しなく!!

ラスカル文 (Y726ラ)

デンマーク デザインとおとぎの国

デンマークハートを探しに行ってみませんか? ハート好きの国の街にはハートがたくさん。他にも素敵な家具や雑貨、レゴランド、人魚姫の像、料理は魚介にチーズにパンにチョコ、おまけにビール。見ているだけで"すぐ"に行きたくなる、デンマークの魅力が詰まった一冊です。クリスマスシーズンのマーケットはぜひ行きたい!

「地球の歩き方」編集部 著 (293.8テ)



乙女の工場見学

安く、学んで、楽しめるレジャーとして定着しつつある工場見学。数々の工場見学を体験した著者が食品工場や人形工場などをイラストとともに紹介します。工場の探し方から予約方法、服装やマナーまで詳しく丁寧に解説されており、読めば"行きたくなること間違いなし"の一冊です。

かおり&ゆかり 著 (509.2カ)



イラストで!暮らし便利!ートの作りかた

何でもサッとネットで検索できる現代。でも、自分の好きなもの、気になるすくらしい記録しておくのも悪くない...メモ、スクラップの極意を知れば、オリジナルの事典が"できちゃうかも。可愛いイラストの描き方、メモのまとめ方が紹介されています。ママは人におすすめの1冊です。

YUZUKO 著 (002.7ユ)

14歳からの仕事道

自分のやりたい仕事が見つからない...14歳、中学2年生の冬を迎える頃、大人と子どもの境界へと足を踏み入れる頃、私たちは自分の将来の姿を探し始めます。仕事も将来に大きく関わってきます。「労働経済学」を研究する著者が、若者に向けて「働くことの本当」を語った1冊です。

玄田有史 著 (Y366ケ)

隣のアボリジニ

オーストラリアのアボリジニとはどんな人たちののか、その答えを探すため、著者は小学校のボランティア教師として赴任する。足掛149年にわたる調査から浮き彫りにされるのは、現代のアボリジニの暮らしや彼らのかかえる問題とその背景。人間と文化について、多くのことを考えさせられた。「獣の奏者」ほどの作品の背景にある文化人類学者としての著者の一面がうかがえる。

上橋菜穂子 著 (B382ウ)



恐竜と歩こう! - 足跡化石の発掘と研究

もしかしてひっそりしたら、またこの地球のどこかに恐竜が生き残っているかもしれない。シアンガルの奥地で、砂漠の真ん中でその恐竜に出会うことが"できる"のでは"はいかと"思ったことが"ある人は多いた"ろう。恐竜の足跡の化石は世界各地に残っている"そう"だ。それを追っていけば"恐竜に"会えるのた"ろうか。

石垣忍 著 (K457イ)

五龍世界

5匹の龍から出来たとされる五龍大陸。貧しさから親に捨てられ、やさぐれ道土に育てられた少女ユギは、見習いとして廟の金策に追われる日々を過ごしていた。ある日、ユギは街中で龍人の子と、その子を探してやて来た金髪青年牧師と出会う。この地域では珍しい彼らの目的は? 機やかならた彼女の運命が動き出す。

壁井ユカコ 著 (Fカ)

ぼくたちのいえはどこ?

これは新しいお家を探す7匹の小さな動物たちのお話です。この生き物、オズミはのかモモンか"はのか".....その正体は分かりませんが、とても可愛く、ユーモラス。おっかひひざくりしからの大冒険は徹笑ましく、ついつい頬が緩みます。まるで"絵本とマンガの要素が"一緒に"なった"ようは、楽しいコマ割り絵本です。

アレクシス・ティエコン文
ウヰルマン、シュワルツ 絵 (E933テ)



2ほんの木

仲良しの2本の木。ある日、間に高い壁が作られてお互いが見えなくなってしまう。長い間とても悲しむ2本。ある日、一枚の葉っぱが壁を乗り越えてくる。それを見てかんばりて大きく"な"って、また出会えた! 悲しみを喜びに変えるか、小さな葉っぱからそれを探し当てた2本の木、勇気と元気をもらえる一冊。

エリザベト・アラミ 作
クリストフ・ブラン 絵 (E953フ)

人はなぜ道に迷うか

地図さえあればどこへでも行ける。という人と地図があっても道がわからぬという人がいる。地図の通りに車を走らせる。ところが"ある"はずの道がない。ここはどこ? わたしは誰? ということになる。なぜ道に迷うのか、道に迷うのは楽しい、道を探る楽しみがあるからという。

山口裕一 著 (448ヤ)



人形遣いの影盗み

時は明治。雑誌記者。里見に舞い込んだ奇妙な依頼。代議士夫人の影が盗まれた...。事件を収めてほしい。半信半疑の里見をよそに、探偵気取りの友人・有村は事件解決を期して出た。奇妙な事件の裏に隠された真実も二人の探偵が探り出す。

三木竹子 著 (Fミ)



ふくじたくのおみせ

7マさんとヤマネくんは、お互いに内緒で"プレゼント"を買うことにしました。早速、お代のドングリを探しに森へ出かけた2ひきですが、最後の1こが"ほか"で見つからなくて...2ひきを見守る動物たちの目線が温かく、和やかな気持ちに"は"れる絵本です。

ふくざわゆみこ 著 (E913フ)